# 平成26年度 「確かな学力」実践研究事業

# 学級活動 公開授業 授業研究会

授業者 伊勢崎市立あずま中学校 木暮 直隆 教諭 平成26年10月21日(火) 第2学年



学級活動(1)「学級や学校の生活づくり」において、各自が意見を出し合い、異なる意見にも耳を傾け、折り合いをつけて、集団決定する授業を公開しました!



40名を超える参加者によって、授業参観後の研究会では熱心な協議が行われました。

第1回

※折り合い・・・意見のよさを合わせたり、条件をつけて賛成したりして、合意形成を図ること

【題材】「目標とする学級をつくるために、合唱祭までの残り10日間でやることを決めよう」

### 【本時のねらい】

目標とする学級をつくるために、スローガンに基づいた合唱祭の取組の中で、合意を形成し、それに基づいた実践を通して、学級への所属感や連帯感を深める。

### 【伸ばしたい資質・能力】

- ・活動計画書をもとにして、生徒主体で話合いを進める方法の理解
- ・理由を明らかにしながら、他者の意見を容認し、折衷案や合体案など の考えを発表していくことができる力

### 【提案する手立て】《指導プランP131「計画委員会等の充実」、P129「集団決定の仕方」》

- ~生徒主体で、折り合いを付けながら集団決定する工夫~
- ・担任と計画委員が事前に活動計画書を作成し、進め方の準備をする。
- ・安易な多数決にならないように、賛成・反対の理由を明確にする。
- ・アドバイスシートを用意し、意見の発展・統合の支援をする。



# 授業の様子

1. 計画委員の紹介 《「系統性と継続性のある指導 のために」 指導プランP131、実践の手引きP142》



(司会・書記・計時)司会グループ ※輪番割

### 2. 議題と話合いルールの確認

### 【議題】

目標とする学級をつくるために、合唱祭ま での残り10日間でやることを決めよう!



### 3. 話合い活動

# ①出し合う場面

事前にみんなか ら出された意見 を計画委員でい くつかに絞りま した。



事前に意見を「やる活動」「つくる活動」に分けて集約。授業前に短冊にまとめて掲示。

#### 【やる活動】

- ビデオをとって悪いところを直す。
- パートごとに歌を聞き合う。
- ・他学年、他クラスに歌を聞いてもらう。

### 【つくる活動】

- パートごとに目標をたてる。
- アドバイスを書く。
- 一人一人の目標を書く。
- 歌詞にポイントを書く。



出された意見 に対して賛成 の人は手を挙 げてください。





#### 【それぞれの意見に賛成の理由】

- 悪いところをいつでも見ることができる。
- ・自覚をもって積極的に取り組める。
- ・パートごとのよさもわかる。
- いつもと違うアドバイスをもらえるのでいい。

# ②比べ合う場面



他字年やクラス との合唱の聞き 合いについて意 見をください。

時間をとるのが難 しいと思います。 (最初は反対)



お互い聞き合うの はよいこと。時間 がとれないのを理 由にやらないのは よくないと思う。

指導プラー 合唱祭全体のためによいという意見を聞いて、やるべきだと思いました。

折り合いをつけた意見

# 授業の様子

### 先生が行った支援



話合いが進まないとき に、ホワイトボードを つかって助言。

一人一人の目標は何に書くのか確認した方がいいのでは・・・



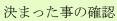
司会への助言

# ③決める場面



パートーリーダー が中心で進めてい くのでよいですか。

他のクラスに頼 みに行くのは僕 がします。





#### 【やる活動】

- ・ビデオをとる
- 歌を聞き合う

#### 【つくる活動】

- アドバイスを書く
- 目標を書く

### 4. 先生の話



### 5. 振り返り

学級会ノートに振り返り、発表した。

司会グループははれてくれたした。協力してくれた人、人人と対言えたもした。としましょう。



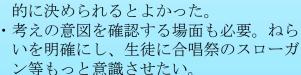
### 【授業研究会での意見】

#### くよかった点>

- ・活動の役割が決められ、学級会のやり方が定着していた。
- ・事前の活動計画書から生徒と創り上げて いることが主体性のある活動となった。
- ・輪番制の司会がよい。
- ・指名してすぐに発言できる。前に出た発 言者の意見を踏まえた意見が言える。

### <改善点>

- ・事前に内容を絞って おいたのはよかった が、反対意見が出る 工夫も必要だった。
- 担当者まで決まったが、いつ、どこで、何回など、より具体



### 【参加者の感想】

- ・課題の出し方、集団決定の方法、実践へ のつなぎ方など、研究会で意見交流する ことで大きな学びとなった。
- ・生徒に任せつつも、アドバイスシートを 渡すなど、教師も関わる工夫が見られた。
- 4月の目標づくりから生徒主体で話し合 えるよう育てておくことが大切だと思う。
- ・事前の活動がしっかりしているため、生 徒が話合いの流れを理解していた。
- ・学校全体で取り組んでいることが素晴ら しいと思った。

#### 【生徒の振り返り】

- ・いろいろな意見が出ていたが、それを聞きながら自分なりの答えをもてた。
- 一人一人がしっかり意見を発表していた。
- 発言ができなかったが、次は発言できるようにしたい。



### 【授業者の感想】

・引き続き、話合い活動を充実させ、3年生になったら、 もっと自治的、自発的に話合いができる生徒を育てていきたいです。